

科目一覧(曜日・時限順)

曜日	時限	講義番号	科目名	担当者	募集人数	キャンパス
月	2	14	宗教社会学Ⅰ	熊田 一雄	5	日進
		15	宗教と民俗文化Ⅰ	小林 奈央子	5	日進
月	3	16	宗教文化史Ⅰ	小林 奈央子	5	日進
		82	マクロ経済学Ⅰ	吉岡 努	3	名城公園
		83	マクロ経済学Ⅰ	吉田 雅彦	5	名城公園
月	4	1	言語学Ⅰ	三宅 俊浩	5	日進
		17	現代社会と宗教Ⅰ	伊藤 雅之	5	日進
		77	先端医療概論	伊藤高行、伊藤泰広	10	日進
火	2	22	仏典講読Ⅰ	石田 尚敬	10	日進
		23	禅の思想ⅠーⅠ	清野 宏道	10	日進
		43	古典文学研究Ⅰ	川名 淳子	10	日進
		44	考古学概説Ⅰ	長井 謙治	5	日進
		78	産官学連携講座Ⅰ	松岡 昌幸	5	日進
		86	計量経済学A	渡邊 隆俊	5	名城公園
火	3	3	ドイツ語会話Ⅰ	三宅 恭子	15	日進
		45	仏教の歴史Ⅰ	松浦 史明	15	日進
火	4	46	仏教美術Ⅰ	松浦 史明	15	日進
		87	ミクロ経済学Ⅰ	王 嘉陽	3	名城公園
		88	ミクロ経済学Ⅰ	三好向洋	2	名城公園
水	2	6	HistoricalAffairs	スミス キャメロン	15	日進
		51	日本民俗学Ⅰ	蛸島 直	5	日進
		52	国際関係史Ⅰ	門間 卓也	10	日進
水	3	26	仏典講読Ⅰ	河合 泰弘	5	日進
		53	東洋史概説Ⅰ	松下 憲一	15	日進

2026年度春学期

曜日	時限	講義番号	科目名	担当者	募集人数	キャンパス
水	3	54	日本史特殊研究AーⅠ	松園 斉	10	日進
		93	国際金融論A	水野 伸昭	3	名城公園
水	4	55	アジアのなかの日本文化Ⅰ	平野 克典	10	日進
		56	地域史特殊研究CーⅠ	松島 周一	10	日進
		57	言語と文化Ⅰ	三木 理	5	日進
		94	経済学特講Ⅳ	池上 彰	15	名城公園
木	1	28	日本仏教の思想Ⅰ	菅原 研州	10	日進
		65	イギリス文学研究a	星 久美子	5	日進
		76	スポーツ心理学	石田 光男	10	日進
木	2	7	日本語学Ⅰ	多門 靖容	5	日進
		29	宗教心理学Ⅰ	伊藤 雅之	5	日進
		80	西洋経済史A	掘井 誠史	5	名城公園
木	3	8	BusinessEnglisha	柴田 篤志	2	日進
		30	中国仏教の思想Ⅰ	大松 久規	10	日進
		31	宗教心理学Ⅰ	熊田 一雄	5	日進
		32	禅語録講読Ⅰ	清野 宏道	10	日進
		66	東洋史特殊講義B-Ⅰ	玉置 文弥	10	日進
		67	地域宗教文化ⅢⅠ-Ⅰ	松浦 史明	15	日進
木	4	9	第2言語習得論	上田 恒雄	5	日進
		33	インド仏教の思想Ⅰ	石田 尚敬	15	日進
金	2	40	宗教教理学Ⅰ	小林 奈央子	5	日進
		71	日本文化史Ⅰ	下川 玲子	10	日進
		72	アメリカ文化特講Ⅰa	高木 眞理子	5	日進

## 科目一覧(曜日・時限順)

2026年度春学期

曜日	時限	講義番号	科目名	担当者	募集人数	キャンパス
金	3	12	英語研究特講Ia	前田 満	5	日進
		96	公共経済学A	岡谷 良二	3	名城公園

### 授業時間帯

	【日進キャンパス】	【名城公園キャンパス】
1時限	9：30～11：00	9：00～10：30
2時限	11：10～12：40	10：40～12：10
3時限	13：30～15：00	13：10～14：40
4時限	15：10～16：40	14：50～16：20
5時限	16：50～18：20	16：30～18：00

## 科目一覧(曜日・時限順)

曜日	時限	講義番号	科目名	担当者	募集人数	キャンパス
月	2	18	宗教社会学Ⅱ	熊田 一雄	5	日進
		19	宗教と民俗文化Ⅱ	小林 奈央子	5	日進
月	3	20	宗教文化史Ⅱ	小林 奈央子	5	日進
		84	マクロ経済学Ⅱ	吉岡 努	3	名城公園
		85	マクロ経済学Ⅱ	吉田 雅彦	5	名城公園
月	4	2	言語学Ⅱ	三宅 俊浩	5	日進
		21	現代社会と宗教Ⅱ	伊藤 雅之	5	日進
		42	古文書学Ⅱ	中川 すがね	5	日進
火	2	4	言語・文化と教育入門	藤田 賢	5	日進
		24	仏典講読Ⅱ	石田 尚敬	10	日進
		25	禅の思想Ⅰ－Ⅱ	清野 宏道	10	日進
		47	考古学概説Ⅱ	加藤 一郎	5	日進
		48	古典文学研究Ⅱ	川名 淳子	10	日進
		79	産官学連携講座Ⅱ	松岡 昌幸	5	日進
		89	計量経済学B	渡邊 隆俊	5	名城公園
火	3	5	ドイツ語会話Ⅱ	三宅 恭子	15	日進
		49	仏教の歴史Ⅱ	松浦 史明	15	日進
		90	ファイナンス論	水野 伸昭	3	名城公園
火	4	50	仏教美術Ⅱ	松浦 史明	15	日進
		91	ミクロ経済学Ⅱ	王 嘉陽	3	名城公園
		92	ミクロ経済学Ⅱ	三好 向洋	2	名城公園
水	1	58	アジアのなかの日本文化Ⅱ	小崎 智則	15	日進
		59	国際関係史	杉山知子	5	日進
		60	英語研究特講Ⅱb	野口 朋香	5	日進

## 2026年度秋学期

曜日	時限	講義番号	科目名	担当者	募集人数	キャンパス
水	2	61	日本民俗学Ⅱ	蛸島 直	5	日進
水	3	27	仏典講読Ⅱ	河合 泰弘	5	日進
		62	日本史特殊研究A－Ⅱ	松園 斉	10	日進
		95	国際金融論B	水野 伸昭	3	名城公園
水	4	63	地域史特殊研究C－Ⅱ	松島 周一	10	日進
		64	言語と文化Ⅱ	三木 理	5	日進
木	1	34	日本仏教の思想Ⅱ	菅原 研州	10	日進
		68	イギリス文学研究b	星 久美子	5	日進
木	2	10	日本語学Ⅱ	多門 靖容	5	日進
		35	宗教心理学Ⅱ	伊藤 雅之	5	日進
		81	西洋経済史B	掘井 誠史	5	名城公園
木	3	11	BusinessEnglishb	柴田 篤志	2	日進
		36	中国仏教の思想Ⅱ	大松 久規	10	日進
		37	宗教心理学Ⅱ	熊田 一雄	5	日進
		38	禅語録講読Ⅱ	清野 宏道	10	日進
		69	東洋史特殊講義B－Ⅱ	玉置 文弥	10	日進
		70	地域宗教文化Ⅲ-Ⅱ	松浦 史明	15	日進
		70	地域宗教文化Ⅲ-Ⅱ	松浦 史明	15	日進
木	4	39	インド仏教の思想Ⅱ	石田 尚敬	15	日進
金	2	41	宗教教理学Ⅱ	小林 奈央子	5	日進
		73	日本文化史Ⅱ	下川 玲子	10	日進
		74	アメリカ文化特講Ⅱb	高木 真理子	5	日進
金	3	13	英語研究特講Ⅰb	前田 満	5	日進
		97	公共経済学B	岡谷 良二	3	名城公園
金	4	75	大衆文化論	松崎 博	5	日進

## 科目一覧(曜日・時限順)

2026年度秋学期

### 授業時間帯

	【日進キャンパス】	【名城公園キャンパス】
1時限	9:30~11:00	9:00~10:30
2時限	11:10~12:40	10:40~12:10
3時限	13:30~15:00	13:10~14:40
4時限	15:10~16:40	14:50~16:20
5時限	16:50~18:20	16:30~18:00

# 科目一覧(ジャンル別)

## 言語

講義 番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
1	言語学Ⅰ	なし	三宅 俊浩	春	月	4	5	日進
2	言語学Ⅱ	なし	三宅 俊浩	秋	月	4	5	日進
3	ドイツ語会話Ⅰ	ドイツ語の日常会話の運用能力の養成	三宅 恭子	春	火	3	15	日進
4	言語・文化と教育入門	第二言語習得・応用心理言語学	藤田 賢	秋	火	2	5	日進
5	ドイツ語会話Ⅱ	ドイツ語の日常会話の運用能力の養成	三宅 恭子	秋	火	3	15	日進
6	HistoricalAffairs	This is a Content and Language Integrated Learning Course (内容言語統合型学習). In this course, we study historical events in English while studying English language. Students also give presentations on chosen topics. Students will therefore improve both their English and their knowledge of world events.	スミス キャメロン	春	水	2	15	日進
7	日本語学Ⅰ	ことばの仕組みを考える。	多門 靖容	春	木	2	5	日進
8	BusinessEnglisha	ビジネスで使える生きた英語を学ぶ	柴田 篤志	春	木	3	2	日進
9	第2言語習得論	What is Second Language Acquisition?	上田 恒雄	春	木	4	5	日進
10	日本語学Ⅱ	ことばの仕組みを考える。	多門 靖容	秋	木	2	5	日進
11	BusinessEnglishb	ビジネスで使える生きた英語を学ぶ	柴田 篤志	秋	木	3	2	日進
12	英語研究特講Ia	言語と社会	前田 満	春	金	3	5	日進
13	英語研究特講Ib	言語とコミュニケーションの仕組み	前田 満	秋	金	3	5	日進
14	宗教社会学Ⅰ	宗教と社会の相関関係	熊田 一雄	春	月	2	5	日進

# 宗 教

講義 番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
15	宗教と民俗文化Ⅰ	私たちの身近にある民俗宗教①	小林 奈央子	春	月	2	5	日進
16	宗教文化史Ⅰ	神話の世界へようこそ①	小林 奈央子	春	月	3	5	日進
17	現代社会と宗教Ⅰ	宗教とスピリチュアリティへのアプローチ	伊藤 雅之	春	月	4	5	日進
18	宗教社会学Ⅱ	宗教と社会の相関関係	熊田 一雄	秋	月	2	5	日進
19	宗教と民俗文化Ⅱ	私たちの身近にある民俗宗教②	小林 奈央子	秋	月	2	5	日進
20	宗教文化史Ⅱ	神話の世界へようこそ②	小林 奈央子	秋	月	3	5	日進
21	現代社会と宗教Ⅱ	宗教共同体とユダヤ・キリスト教文化	伊藤 雅之	秋	月	4	5	日進
22	仏典講読Ⅰ	『法顕伝(仏国記)』を読む	石田 尚敬	春	火	2	10	日進
23	禅の思想Ⅰ－Ⅰ	鎌倉仏教と道元の関係について学ぶ	清野 宏道	春	火	2	10	日進
24	仏典講読Ⅱ	『法顕伝(仏国記)』を読む	石田 尚敬	秋	火	2	10	日進
25	禅の思想Ⅰ－Ⅱ	道元禅師の基本思想について学ぶ	清野 宏道	秋	火	2	10	日進
26	仏典講読Ⅰ	祖堂集を読む(1)	河合 泰弘	春	水	3	5	日進
27	仏典講読Ⅱ	祖堂集を読む(2)	河合 泰弘	秋	水	3	5	日進
28	日本仏教の思想Ⅰ	日本仏教の思想について各宗派の文献を読む。	菅原 研州	春	木	1	10	日進
29	宗教心理学Ⅰ	ヨーガとマインドフルネスの展開	伊藤 雅之	春	木	2	5	日進
30	中国仏教の思想Ⅰ	『法華玄義』を読む	大松 久規	春	木	3	10	日進
31	宗教心理学Ⅰ	現代日本の宗教心理複合運動	熊田 一雄	春	木	3	5	日進
32	禅語録講読Ⅰ	禅宗祖師のさとり境界に触れる	清野 宏道	春	木	3	10	日進
33	インド仏教の思想Ⅰ	インド仏教の思想を学ぶ	石田 尚敬	春	木	4	15	日進
34	日本仏教の思想Ⅱ	日本仏教の思想を学ぶため各時代を代表する文献を学ぶ。	菅原 研州	秋	木	1	10	日進
35	宗教心理学Ⅱ	「幸せ」を科学するアプローチ	伊藤 雅之	秋	木	2	5	日進
36	中国仏教の思想Ⅱ	『法華玄義』を読む	大松 久規	秋	木	3	10	日進
37	宗教心理学Ⅱ	現代日本の宗教心理複合運動	熊田 一雄	秋	木	3	5	日進

38	禅語録講読Ⅱ	語録と禅話の発展について学ぶ	清野 宏道	秋	木	3	10	日進
39	インド仏教の思想Ⅱ	インド大乘仏教の思想を学ぶ	石田 尚敬	秋	木	4	15	日進
40	宗教教理学Ⅰ	宗教をどう理解するか―「アブラハムの宗教」における宗教教理	小林 奈央子	春	金	2	5	日進
41	宗教教理学Ⅱ	宗教をどう理解するか―アジアの宗教における宗教教理	小林 奈央子	秋	金	2	5	日進

# 文化・歴史

講義 番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
42	古文書学Ⅱ	日本近世の古文書を探す・読む	中川 すがね	秋	月	4	5	日進
43	古典文学研究Ⅰ	王朝の和歌を読む	川名 淳子	春	火	2	10	日進
44	考古学概説Ⅰ	考古学概説Ⅰ	長井 謙治	春	火	2	5	日進
45	仏教の歴史Ⅰ	ざっくり学ぶ仏教史の流れ	松浦 史明	春	火	3	15	日進
46	仏教美術Ⅰ	仏教を伝えるためのイメージとメッセージ	松浦 史明	春	火	4	15	日進
47	考古学概説Ⅱ	考古学の基本と考古学による日本歴史	加藤 一郎	秋	火	2	5	日進
48	古典文学研究Ⅱ	王朝の和歌を読む	川名 淳子	秋	火	2	10	日進
49	仏教の歴史Ⅱ	仏教史を学ぶための資料と考え方	松浦 史明	秋	火	3	15	日進
50	仏教美術Ⅱ	仏教図像から見えてくるグローバルとローカル	松浦 史明	秋	火	4	15	日進
51	日本民俗学Ⅰ	身の回りの諸習慣の意味を読み解こう。	蛸島 直	春	水	2	5	日進
52	国際関係史Ⅰ	20世紀論としての「平和学」	門間 卓也	春	水	2	10	日進
53	東洋史概説Ⅰ	遊牧民から見た古代中国史	松下 憲一	春	水	3	15	日進
54	日本史特殊研究A－Ⅰ	中世天皇制の諸問題	松園 斉	春	水	3	10	日進
55	アジアのなかの日本文化Ⅰ	日本文化に溶け込んだインドの文化	平野 克典	春	水	4	10	日進
56	地域史特殊研究C－Ⅰ	南北朝・室町時代の東海・関東	松島 周一	春	水	4	10	日進
57	言語と文化Ⅰ	日本語の語彙(基礎編)	三木 理	春	水	4	5	日進
58	アジアのなかの日本文化Ⅱ	日本における漢字・漢文・漢学の受容	小崎 智則	秋	水	1	15	日進
59	国際関係史	20世紀の戦争と平和を振り返る	杉山知子	秋	水	1	5	日進
60	英語研究特講Ⅱb	非言語コミュニケーションの役割について考える	野口 朋香	秋	水	1	5	日進
61	日本民俗学Ⅱ	日本の口承文芸や俗信を考える。	蛸島 直	秋	水	2	5	日進
62	日本史特殊研究A－Ⅱ	歴史学の立場から絵巻物を読み解く	松園 斉	秋	水	3	10	日進
63	地域史特殊研究C－Ⅱ	戦国期尾張・三河の合戦史	松島 周一	秋	水	4	10	日進



64	言語と文化Ⅱ	日本語の語彙(ケーススタディ)	三木 理	秋	水	4	5	日進
65	イギリス文学研究a	イギリス文学を通して学ぶ歴史と文化(19世紀まで)	星 久美子	春	木	1	5	日進
66	東洋史特殊講義B-Ⅰ	1920年代から1930年代の日中関係と宗教運動	玉置 文弥	春	木	3	10	日進
67	地域宗教文化III-Ⅰ	東南アジアの歴史と宗教Ⅰ	松浦 史明	春	木	3	15	日進
68	イギリス文学研究b	イギリス文学を通して学ぶ歴史と文化(19世紀以降から現代まで)	星 久美子	秋	木	1	5	日進
69	東洋史特殊講義B-Ⅱ	近現代日中におけるアジア主義	玉置 文弥	秋	木	3	10	日進
70	地域宗教文化III-Ⅱ	東南アジアの歴史と宗教Ⅱ	松浦 史明	秋	木	3	15	日進
71	日本文化史Ⅰ	日本近代の女性解放の思想	下川 玲子	春	金	2	10	日進
72	アメリカ文化特講Ⅰa	多エスニック・多文化社会ハワイにおける「共生」の意味を探る	高木 眞理子	春	金	2	5	日進
73	日本文化史Ⅱ	日本近代の民主主義思想の形成	下川 玲子	秋	金	2	10	日進
74	アメリカ文化特講Ⅰb	「アジア系」アメリカ人の経験を通してみるアメリカ社会:寛容な社会をめざして	高木 眞理子	秋	金	2	5	日進
75	大衆文化論	ブロードウェイミュージカル:アメリカ社会を映し出す鏡	松崎 博	秋	金	4	5	日進
80	西洋経済史A	中・近世のヨーロッパ経済の発展について	掘井 誠史	春	木	2	5	名城公園
81	西洋経済史B	近・現代のヨーロッパ経済の発展について	掘井 誠史	秋	木	2	5	名城公園

## 心 理

講義番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集人数	キャンパス
76	スポーツ心理学	身体運動における心の情報処理過程	石田 光男	春	木	1	10	日進

## 健 康


講義番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集人数	キャンパス
77	先端医療概論	生命科学の進歩とそれが医療に新たにもたらすもの	伊藤高行、伊藤泰広	春	月	4	10	日進


## 経 済

講義 番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
82	マクロ経済学Ⅰ	IS-LMモデルまでのマクロ経済学入門	吉岡 努	春	月	3	3	名城公園
83	マクロ経済学Ⅰ	マクロ経済学の基礎理論	吉田 雅彦	春	月	3	5	名城公園
84	マクロ経済学Ⅱ	経済政策に関する基本的なマクロ経済理論	吉岡 努	秋	月	3	3	名城公園
85	マクロ経済学Ⅱ	マクロ経済政策の効果	吉田 雅彦	秋	月	3	5	名城公園
86	計量経済学A	計量経済学の基礎を学ぼうーその1ー	渡邊 隆俊	春	火	2	5	名城公園
87	ミクロ経済学Ⅰ	ミクロ経済学の基礎から学ぼう	王 嘉陽	春	火	4	3	名城公園
88	ミクロ経済学Ⅰ	市場の理論の基礎	三好向洋	春	火	4	2	名城公園
89	計量経済学B	計量経済学の基礎を学ぼうーその2ー	渡邊 隆俊	秋	火	2	5	名城公園
90	ファイナンス論	パーソナル・ファイナンスを学ぶ	水野 伸昭	秋	火	3	3	名城公園
91	ミクロ経済学Ⅱ	ミクロ経済学の基礎から学ぼう	王 嘉陽	秋	火	4	3	名城公園
92	ミクロ経済学Ⅱ	消費者行動と生産者行動の分析	三好 向洋	秋	火	4	2	名城公園
93	国際金融論A	国際金融の基礎を学ぶ1	水野 伸昭	春	水	3	3	名城公園
94	経済学特講Ⅳ	日本と世界の情勢をニュースから読む	池上 彰	春	水	4	15	名城公園
95	国際金融論B	国際金融の基礎を学ぶ2	水野 伸昭	秋	水	3	3	名城公園
96	公共経済学A	公共財のある経済の分析	岡谷 良二	春	金	3	3	名城公園
97	公共経済学B	外部性のある経済の分析	岡谷 良二	秋	金	3	3	名城公園

## そ の 他

講義 番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
78	産官学連携講座Ⅰ	地域の観光まちづくり(持続可能な観光のカタチを共創)	松岡 昌幸	春	火	2	5	日進
79	産官学連携講座Ⅱ	グランドスタッフおよび貨物関連産業の実務とマネジメント	松岡 昌幸	秋	火	2	5	日進

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
1	春	言語	言語学Ⅰ		三宅 俊浩	月	4	5
【副題】 なし						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 言語の分析方法・観点をいくつかピックアップし、説明する。								
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】 チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);課題・レポート等の配信;								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								

講義 番号 2	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	言語	言語学Ⅱ		三宅 俊浩	月	4	5
【副題】 なし						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 日本語の文法の歴史を、いくつかの項目をとり上げて解説する。								
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】 課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
3	春	言語	ドイツ語会話Ⅰ		三宅 恭子	火	3	15
【副題】 ドイツ語の日常会話の運用能力の養成						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> ドイツ語の基本的な文法や語彙を習得した学生を対象としたクラスです。 初級のドイツ語文法を復習しながら、授業スケジュールにあるような場面での日常表現を学んだり、ドイツ語会話に挑戦して、「習うドイツ語」から「使うドイツ語」を指向します。生きたドイツ語に実践的に対応できるように運用能力を養成します。各回の授業ではドイツ語圏の文化や生活など、ドイツ事情に関する会話を中心にドイツ語の表現力を高めます。あわせてドイツおよびヨーロッパに対する理解を深めます。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；								


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
4	秋	言語	言語・文化と教育入門		藤田 賢	火	2	5
【副題】 第二言語習得・応用心理言語学						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 この授業では、言語習得、第二言語習得の仕組み、母語と第二言語の関係、第二言語の認知メカニズムについて学びます。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								



講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
7	春	言語	日本語学Ⅰ		多門 靖容	木	2	5
【副題】 ことばの仕組みを考える。						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 春学期は、日本語の音声学、形態論、意味論についてわかりやすく解説します。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 授業では使用しない；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
8	春	言語	BusinessEnglisha	柴田 篤志	木	3	2
【副題】 ビジネスで使える生きた英語を学ぶ					開講キャンパス		
					日進		
【講義内容】 テキストを使って、ビジネスの代表的な場面について、必須項目を4技能の観点から学ぶ。							
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員 への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
9	春	言語	第 2 言語習得論	上田 恒雄	木	4	5



**【副題】**

What is Second Language Acquisition?

**【講義内容】**

受講者それぞれに自分自身の外国語学習の経験を振り返ってもらいながら、現在の考え方や研究方法に触れる。さらに英語学習者の英語習得についての研究成果も学び、英語教育への応用の可能性を探る。英語学習者がどのような過程を経て英語を習得していくのかを学ぶと同時に言語習得のメカニズムをふまえた指導方法についての知識を得る。

**【パソコンの利用方法】**

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

**【Microsoft Teams の利用方法】**

課題・レポート等の配信；

**【WebCampus の利用方法】**

授業では使用しない；


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
10	秋	言語	日本語学Ⅱ		多門 靖容	木	2	5
【副題】 ことばの仕組みを考える。						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 秋学期は、日本語を対象に、意味論、構文論をわかりやすく説明します。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 授業では使用しない；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
11	秋	言語	BusinessEnglishb		柴田 篤志	木	3	2
【副題】 ビジネスで使える生きた英語を学ぶ						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 テキストを使って、ビジネスの代表的な場面について、必須項目を4技能の観点から学ぶ								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								

講義 番号 12	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	言語	英語研究特講 Ia		前田 満	金	3	5
【副題】 言語と社会						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> この授業では、個人ではなく社会集団というより大きな視点から言語の社会的役割について学びます。具体的には、社会の構造、性差、民族のアイデンティティーなどが言語に及ぼす影響、言語や方言の使い分け、若者ことば、ことばの変化といった社会言語学的な問題がこの授業の主なテーマです。コミュニケーションを巨視的にとらえることにより、日頃気付かない言語の役割が浮き彫りとなります。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 講義資料の配信；								





講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
13	秋	言語	英語研究特講 Ib		前田 満	金	3	5
【副題】 言語とコミュニケーションの仕組み						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 秋学期の授業では、私たちの日常的なコミュニケーション活動と社会における言語の働きについて考えます。コミュニケーションはよく単なる情報のやりとりだと言われますが、実際は、人と人がことばを交わすとき、私たちは無意識のうちにとても多くの判断を同時にしかも瞬時に行なっています。また、会話をするさいの暗黙のルールや会話の含みのように本当は何も言っていないのに相手に伝わるメッセージもあります。この授業では、コミュニケーションの仕組みを明らかにします。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 講義資料の配信;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
14	春	宗教	宗教社会学Ⅰ	 熊田 一雄	月	2	5
【副題】 宗教と社会の相関関係						開講キャンパス	
						日進	
<b>【講義内容】</b> この授業では、現代世界における宗教と社会の相関関係について、概説します。なお、あくまで概論の授業なので、自分のオリジナルの研究の話をするつもりはありません。							
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信；							
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；							

講義 番号 15	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	宗教	宗教と民俗文化Ⅰ		小林 奈央子	月	2	5
【副題】 私たちの身近にある民俗宗教①						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 現代の日本では人びとと宗教とのかかわりは希薄であり、「無宗教である」と答える人も少なくありません。しかし、そうした人でも、初詣や盆などの年中行事、墓参りなどはおこなっている場合が多くあります。また、パワースポットめぐりや御朱印集めなどを趣味にしている若者も大勢います。本授業では、そのような、人びとの身近な暮らしのなかに溶け込み、根づいている民俗宗教に着目し、その内容や特色について詳しく学びます。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 課題・レポート等の配信;Teams 利用が難しい場合は他の手段を提示します。;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
16	春	宗教	宗教文化史Ⅰ		小林 奈央子	月	3	5
【副題】 神話の世界へようこそ①						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 「神話」は世界各地で生み出され、宇宙や自然の始原、神々の起源や系譜などが記されました。共同体におけるアイデンティティや秩序の形成、文化・芸術の源泉でもあります。近年では神話が自民族のルーツや「正統性」を語るという特色から、神話とナショナリズムの関係に注目する研究も出ています。春学期は、ヨーロッパ・南アジア・西アジアを中心に学んでいきます。神話の学びを通して、人間とは何か、現代に生きる私たちにもつながる普遍的な問題についても考えていきます。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 課題・レポート等の配信;Teams 利用が難しい場合は他の手段を提示します。;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								


講義 番号 17	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	宗教	現代社会と宗教Ⅰ		伊藤 雅之	月	4	5
【副題】 宗教とスピリチュアリティへのアプローチ						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> この講義では、わたしたちのものの見方や考え方、感じ方の基盤となるような幅広い現象を宗教文化と捉え、その具体的な内容を検討する。そして受講生が身近な文化現象の背後にある広義の宗教への理解を深めていくことを目的とする。春学期は、日本の宗教性の特徴をふまえたうえで、1960年代以降に展開した現代スピリチュアリティ文化の特徴について探る。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
18	秋	宗教	宗教社会学Ⅱ	 熊田 一雄	月	2	5
【副題】 宗教と社会の相関関係						開講キャンパス	
						日進	
【講義内容】 この授業では、現代世界における宗教と社会の相関関係について、概説します。なお、あくまで概論の授業なので、自分のオリジナルの研究の話をするつもりはありません。							
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】 課題・レポート等の配信；							
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；							


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
19	秋	宗教	宗教と民俗文化Ⅱ		小林 奈央子	月	2	5
【副題】 私たちの身近にある民俗宗教②						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 日本の民俗宗教は、長い歴史のなかで変容を繰り返しつつ醸成されてきました。現在は神話に登場する神々を祭神とする神社も、歴史をさかのぼると仏教に基づく霊場として隆盛を極めていた過去があったり、神と仏が融合する信仰や文物、痕跡がいまなお確認できる場所も少なくありません。そうした、身近にありながら意外と知られていない、人びとの間に息づく宗教や信仰について、担当者がフィールドワークで得た知見も交えながら授業をしていきます。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 課題・レポート等の配信;Teams 利用が難しい場合は他の手段を提示します。;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
20	秋	宗教	宗教文化史Ⅱ		小林 奈央子	月	3	5
【副題】 神話の世界へようこそ②						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 春学期（Ⅰ）に続く、世界各地の神話の特色について学ぶ授業です。本授業では、春学期（Ⅰ）では扱わなかった、北ヨーロッパ、アジア、北米・南米、オセアニア、アフリカなど幅広い地域の神話を取り上げ、神話自体の内容はもちろんのこと、神話と結びついた祭礼や芸術作品など、神話をめぐる周辺文化についても学びます。また、春学期（Ⅰ）で取り上げた地域の神話との特色の違いについて比較・考察します。神話の学びを通して、人間の営みに宿る妙味と知恵を探ります。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 課題・レポート等の配信;Teams 利用が難しい場合は他の手段を提示します。;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								


講義 番号 21	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数	
	秋	宗教	現代社会と宗教Ⅱ			伊藤 雅之	月	4	5
【副題】							開講キャンパス		
宗教共同体とユダヤ・キリスト教文化							日進		
【講義内容】									
この講義では、わたしたちのものの見方や考え方、感じ方の基盤となるような幅広い現象を宗教文化と捉え、その具体的な内容を検討する。そして受講生たちが身近な文化現象の背後にある(広義の)宗教への理解を深めていくことを目的とする。秋学期は、人々の幸福と宗教共同体との関係、および欧米の価値観の基盤となっているユダヤ・キリスト教文化の特徴について概観する。									
【パソコンの利用方法】									
Microsoft Teams、WebCampus の利用。									
【Microsoft Teams の利用方法】									
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;									
【WebCampus の利用方法】									
授業では使用しない;									


講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
22	春	宗教	仏典講読Ⅰ	 石田 尚敬	火	2	10
【副題】 『法顕伝(仏国記)』を読む					開講キャンパス		
					日進		
<b>【講義内容】</b> インドは「歴史のない国」といわれるほど、歴史書の形をとる資料はあまり残されていません。そのような中、中国からインドへ旅した留学僧たちの記録は、歴史的にも大きな意味を持っています。本講義では、法顕の『仏国記』や玄奘の『大唐西域記』などの旅行記を参照し、そこに見られる中央アジアや南アジアの社会やそこに広がった仏教の伝統を考察します。春学期(前期)は、法顕の『仏国記』を取り上げます。							
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;							
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
23	春	宗教	禅の思想Ⅰ－Ⅰ		清野 宏道	火	2	10
【副題】 鎌倉仏教と道元の関係について学ぶ						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 道元を中心として授業いたします。最初は、禅の基本的な考え方などについて概説的にお伝えします。続いて、道元思想を考える上で必要な鎌倉仏教全体を俯瞰し、最後に道元の思想的な特徴をご紹介します。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								

講義 番号 24	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	宗教	仏典講読Ⅱ		石田 尚敬	火	2	10
【副題】 『法顕伝(仏国記)』を読む						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> インドは「歴史のない国」といわれるほど、歴史書の形をとる資料はあまり残されていません。そのような中、中国からインドへ旅した留学僧たちの記録は、歴史的にも大きな意味を持っています。本講義では、法顕の『法顕伝(仏国記)』や玄奘の『大唐西域記』などの旅行記を参照し、そこに見られる南及び東南アジアの社会やそこに展開する仏教の姿を考察します。秋学期(後期)は、法顕の『法顕伝(仏国記)』及び玄奘の『大唐西域記』の一部を講読します。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号 25	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	宗教	禅の思想Ⅰ－Ⅱ		清野 宏道	火	2	10
【副題】 道元禅師の基本思想について学ぶ						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 道元の著作に基づいて、思想的な特性を学びます。特に、「修行とさとの関係」を中心に、『宝慶記』や『正法眼蔵』によって道元禅の基本となる考え方をとらえます。最初に道元の生涯をご紹介します、続いて『宝慶記』に基づいて道元が受け継いだ如浄の教えについてお伝えします。最後に『正法眼蔵』を用いて、道元思想の核心についてお話いたします。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								


講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
26	春	宗教	仏典講読Ⅰ	 河合 泰弘	水	3	5
【副題】 祖堂集を読む(1)						開講キャンパス	
						日進	
<b>【講義内容】</b> 『祖堂集』は、952年の成立した中国禅宗燈史(伝燈の歴史書)の一つである。総合的な禅宗史伝の書としては現存最古のもので、その立伝態度は史実的であるよりも、むしろ諸禅師の語要を集めることに主眼があり、いわば古則公案の集大成とも見られ、それぞれの祖師の語録をもとに編集された「語録のダイジェスト版」とも言える非常に貴重な禅宗史書である。 この授業では、臨済宗に繋がる南嶽懷讓章と馬祖道一章を講読する。南嶽及び馬祖の行状や言葉を学び、禅宗の淵源を探究する。							
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 課題・レポート等の配信;講義資料の配信;授業欠席時の録画配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;							


講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
27	秋	宗教	仏典講読Ⅱ	 河合 泰弘	水	3	5
【副題】						開講キャンパス	
祖堂集を読む(2)						日進	
【講義内容】							
『祖堂集』は、952年の成立した中国禅宗燈史(伝燈の歴史書)の一つである。総合的な禅宗史伝の書としては現存最古のもので、その立伝態度は史実的であるよりも、むしろ諸禅師の語要を集めることに主眼があり、いわば古則公案の集大成とも見られ、それぞれの祖師の語録をもとに編集された「語録のダイジェスト版」とも言える非常に貴重な禅宗史書である。							
この授業では、臨済宗に繋がる馬祖門下の百丈懷海およびその弟子の潯山靈祐の各章を講読する。百丈及び潯山の行状や言葉を学び、禅宗の淵源を探究する。							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;授業欠席時の録画配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号 28	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	宗教	日本仏教の思想Ⅰ		菅原 研州	木	1	10
【副題】 日本仏教の思想について各宗派の文献を読む。						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 日本仏教の思想について、各宗派ごとの特色を学ぶ。その際、中国や朝鮮半島からの導入経緯、あるいは日本独自の展開などを意識しながら講義する。また、本講義では特に、日本仏教の「書物」を読むことに力を入れるため、各宗派を代表する文献を読解する。 聴講生への受講上の注意は、第1回目の講義時に伝達します。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 授業欠席時の録画配信;資料は講義時に配布するが、欠席者への講義資料の再配布は、Teamsで行う。;								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								




講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
29	春	宗教	宗教心理学Ⅰ		伊藤 雅之	木	2	5
【副題】 ヨーガとマインドフルネスの展開						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 宗教は、私たちの心のあり方をどのように捉え、その教えや実践は人間の精神活動にいかなる影響を与えてきたのだろうか。20 世紀以降に発達した心理学や精神医学は宗教伝統とどのような関係にあるのか。春学期は、21 世紀に入ってから発達したマインドフルネス・ムーブメントとそれ以前のヨーガ、禅などの瞑想との共通点や相違点に関して、体験的理解を織り交ぜながら検討する。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号 30	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	宗教	中国仏教の思想Ⅰ		大松 久規	木	3	10
【副題】						開講キャンパス		
『法華玄義』を読む						日進		
【講義内容】								
中国天台の文献である『法華玄義』を読みます。内容は詳細に体系化されているため、煩瑣に見えるかも知れませんが、ひとつひとつ丁寧に読解することを心掛けます。その過程で、仏教の基礎知識や専門用語についても学びます。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない;								

講義 番号 31	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	宗教	宗教心理学Ⅰ		熊田 一雄	木	3	5
【副題】 現代日本の宗教心理複合運動						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 現代日本では、宗教と心理療法の相互乗り入れが急速に進展しています。この授業では、仏教的(浄土真宗的)心理療法=人格修養法である「内観療法」を取り上げて、多角的に検討します。								
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
32	春	宗教	禅語録講読Ⅰ		清野 宏道	木	3	10
【副題】 禅宗祖師のさとの境界に触れる						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 「語録」という禅宗典籍を用いて、禅のさとりについて学びます。最初に、禅籍の種別と各典籍の特性について把握します。続いて、各種の禅話（禅問答）に基づいて「禅のさとり」についてお伝えし、最後にその解釈や理解についてお話いたします。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
33	春	宗教	インド仏教の思想Ⅰ		石田 尚敬	木	4	15
【副題】 インド仏教の思想を学ぶ						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 本講義では、インド仏教の基礎知識を身に付け、インドにおいて成立した仏教の思想史的展開を把握することを目的とします。春学期(前期)は、仏教成立以前のインド社会の考察から開始し、初期仏教及び部派仏教(アビダルマ)の思想までを学びます。講義では、講師の解説のほか、原典とその翻訳を配布して読解します。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;授業欠席時の録画配信;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

【副題】	開講キャンパス
インド仏教の思想を学ぶ	日進

【講義内容】  
本講義では、インド仏教の基礎知識を身に付け、インドにおいて成立した仏教の思想史的展開を把握することを目的とします。春学期(前期)は、仏教成立以前のインド社会の考察から開始し、初期仏教及び部派仏教(アビダルマ)の思想までを学びます。講義では、講師の解説のほか、原典とその翻訳を配布して読解します。

【パソコンの利用方法】  
Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】  
講義資料の配信:課題・レポート等の配信:授業欠席時の録画配信:

【WebCampus の利用方法】

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
34	秋	宗教	日本仏教の思想Ⅱ		菅原 研州	木	1	10

【副題】	開講キャンパス
	日進

日本仏教の思想を学ぶため各時代を代表する文献を学ぶ。

【講義内容】
--------

日本仏教の思想について、各時代ごとの特色を学ぶ。その際、中国や朝鮮半島からの導入経緯、あるいは日本独自の展開などを意識しながら講義する。また、本講義では特に、日本仏教の「書物」を読むことに力を入れるため、各時代を代表する文献を読解する。

聴講生への受講上の注意は、第1回目の講義時に伝達します。

【パソコンの利用方法】
-------------

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】
-------------------------

授業欠席時の録画配信;講義資料はその都度配布するが、欠席者への再配布は Teams で行う。;

【WebCampus の利用方法】
-------------------

授業では使用しない;

[illegible]

【講義内容】

日本仏教の思想について、各時代ごとの特色を学ぶ。その際、中国や朝鮮半島からの導入経緯、あるいは日本独自の展開などを意識しながら講義する。また、本講義では特に、日本仏教の「書物」を読むことに力を入れるため、各時代を代表する文献を読解する。

聴講生への受講上の注意は、第1回目の講義時に伝達します。


【パソコンの利用方法】  
授業では使用しない。


【Microsoft Teams の利用方法】

授業欠席時の録画配信:講義資料はその都度配布するが、欠席者への再配布は Teams で行う。

【WebCampus の利用方法】  
授業では使用しない:

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
35	秋	宗教	宗教心理学Ⅱ	伊藤 雅之	木	2	5
【副題】 「幸せ」を科学するアプローチ						開講キャンパス	
						日進	
<b>【講義内容】</b> 宗教は、私たちの心のあり方をどのように捉え、その教えや実践は人間の精神活動にいかなる影響を与えてきたのだろうか。20 世紀以降に発達した心理学や精神医学は宗教伝統とどのような関係にあるのか。秋学期は、20 世紀後半以降に発展した宗教心理学の古典理論およびポジティブ心理学を題材としながら、宗教と科学を対比し、それぞれの心の問題へのアプローチを検討する。また、ヨガ、マインドフルネスへの体験的理解をあわせて実施する。							
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。							
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない;講義資料の配信;課題・レポート等の配信;							
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
36	秋	宗教	中国仏教の思想Ⅱ		大松 久規	木	3	10
【副題】 『法華玄義』を読む						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 中国天台の文献である『法華玄義』を読みます。内容は詳細に体系化されているため、煩瑣に見えるかも知れませんが、ひとつひとつ丁寧に読解することを心掛けます。その過程で、仏教の基礎知識や専門用語についても学びます。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号 37	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	宗教	宗教心理学Ⅱ		熊田 一雄	木	3	5
【副題】 現代日本の宗教心理複合運動						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> アルコール/薬物依存、ギャンブル依存、ゲーム障害をはじめ、現代日本には依存症の種がつきません。依存症から「回復」するためには、患者同士が支え合う「自助グループ」に参加する必要がありますが、この自助グループが実は宗教です。この授業では、各種依存症の自助グループを、多角的に検討します。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；								

【副題】	開講キャンパス
現代日本の宗教心理複合運動	日進

【講義内容】

アルコール/薬物依存、ギャンブル依存、ゲーム障害をはじめ、現代日本には依存症の種がつきません。依存症から「回復」するためには、患者同士が支え合う「自助グループ」に参加する必要がありますが、この自助グループが実は宗教です。この授業では、各種依存症の自助グループを、多角的に検討します。

【パソコンの利用方法】  
Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】  
講義資料の配信;

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない;

講義 番号 38	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	宗教	禅語録講読Ⅱ		清野 宏道	木	3	10
【副題】 語録と禅話の発展について学ぶ						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 語録の禅話(禅問答)がどのように用いられ、理解されるようになったのか。その展開をお伝えいたします。最初に、禅話の中で特に著名な「達磨と武帝の問答」をとりあげ、その内容を読解します。続いて、達磨の伝承などをご紹介します。最後にその問答を中心に語録の発展についてお話いたします。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

【副題】	開講キャンパス
語録と禅話の発展について学ぶ	日進


【講義内容】

語録の禅話(禅問答)がどのように用いられ、理解されるようになったのか。その展開をお伝えいたします。最初に、禅話の中で特に著名な「達磨と武帝の問答」をとりあげ、その内容を読解します。続いて、達磨の伝承などをご紹介します。最後にその問答を中心に語録の発展についてお話いたします。

【パソコンの利用方法】  
授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】  
講義資料の配信;

【WebCampus の利用方法】  
授業では使用しない;

講義 番号 39	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	宗教	インド仏教の思想Ⅱ		石田 尚敬	木	4	15
【副題】 インド大乘仏教の思想を学ぶ						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 本講義では、インド仏教の基礎知識を身に付け、インドにおいて成立した仏教の思想史的展開を把握することを目的とします。秋学期(後期)は、大乘仏教の思想を中心に学びます。講義では、講師の解説のほか、原典とその翻訳を配布して読解します。								
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								

【副題】	開講キャンパス
インド大乘仏教の思想を学ぶ	日進

【講義内容】

本講義では、インド仏教の基礎知識を身に付け、インドにおいて成立した仏教の思想史的展開を把握することを目的とします。秋学期(後期)は、大乘仏教の思想を中心に学びます。講義では、講師の解説のほか、原典とその翻訳を配布して読解します。

【パソコンの利用方法】  
Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】  
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;

【WebCampus の利用方法】  
授業では使用しない;

講義 番号 40	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	宗教	宗教教理学Ⅰ		小林 奈央子	金	2	5
【副題】 宗教をどう理解するか―「アブラハムの宗教」における宗教教理						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 宗教教理学とは、特定の宗教の基本となる教えや信念の体系について整理・分析していく学問です。その宗教の神観、世界観、救済観、倫理観などについて、根拠となる教義や聖典、思想、典礼などを通して学びます。春学期は、世界の在り方にも大きな影響を与えている「アブラハムの宗教」、すなわちユダヤ教・キリスト教・イスラームを取り上げ、信者たちがどのような価値観、生きる指針をもって生活しているのか探ります。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 課題・レポート等の配信;Teams 利用が難しい場合は他の手段を提示します。;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

【副題】	開講キャンパス
宗教をどう理解するか―「アブラハムの宗教」における宗教教理	日進

【講義内容】

宗教教理学とは、特定の宗教の基本となる教えや信念の体系について整理・分析していく学問です。その宗教の神観、世界観、救済観、倫理観などについて、根拠となる教義や聖典、思想、典礼などを通して学びます。春学期は、世界の在り方にも大きな影響を与えている「アブラハムの宗教」、すなわちユダヤ教・キリスト教・イスラームを取り上げ、信者たちがどのような価値観、生きる指針をもって生活しているのか探ります。


【パソコンの利用方法】  
授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】  
課題・レポート等の配信;Teams 利用が難しい場合は他の手段を提示します。;

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない:

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
41	秋	宗教	宗教教理学Ⅱ		小林 奈央子	金	2	5
【副題】 宗教をどう理解するかーアジアの宗教における宗教教理						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 宗教教理学とは、特定の宗教の基本となる教えや信念の体系について整理・分析していく学問です。その宗教の神観、世界観、救済観、倫理観などについて、根拠となる教義や聖典、思想、典礼などを通して学びます。秋学期はアジアの宗教の中でも比較的明確な教義や聖典をもつゾロアスター教、シク教、道教の教理を学び、その一方で、明確な教義がなく非体系的であった神道が近世の国学、近代以降の国家神道をへてどのように神道としての教理を形成してきたかその道筋をたどります。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 課題・レポート等の配信;Teams 利用が難しい場合は他の手段を提示します。;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
42	秋	文化・歴史	古文書学Ⅱ	 中川 すがね	月	4	5
【副題】						開講キャンパス	
日本近世の古文書を探す・読む						日進	
【講義内容】							
<p>日本近世の古文書の入門的授業です。パワーポイント使用。初歩的な古文書の読解や翻刻の方法、パソコン等でのデジタルアーカイブの検索や古文書データのダウンロードの方法などを学びます。若尾俊平ほか編『増訂近世古文書解読字典』柏書房をテキストとして使用します。家での予習復習が必要ですが、開放講座からの受講者はチームスを使った課題については免除いたします。</p>							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
43	春	文化・歴史	古典文学研究Ⅰ		川名 淳子	火	2	10
【副題】 王朝の和歌を読む						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 本講座では、『小倉百人一首』でよく知られた和歌を読み解く。恋歌や別れの歌、人生の述懐歌、季節のうつろいを描いた歌など、人の〈こころ〉が生み出した珠玉の〈ことば〉を読み味わう。あわせて歌人にまつわる興味深いエピソードや伝説もたどってゆく。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 授業では使用しない；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								

講義 番号 44	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	文化・歴史	考古学概説Ⅰ		長井 謙治	火	2	5
【副題】 考古学概説Ⅰ						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 考古学とは何か、にはじまり、考古学の研究法を初学者に分かりやすく解説します。土のなかから出てきた、物言わぬモノを語らしめて人類史を紐解くのが考古学の特質です。その方法論として、実際に過去のモノを作って、使ってみるという、実験考古学の手法について紹介します。座学のみならず、様々な手法を駆使して、考古学の広がり と魅力について、伝えたいと思います。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；								



講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
45	春	文化・歴史	仏教の歴史Ⅰ		松浦 史明	火	3	15
【副題】 ざっくり学ぶ仏教史の流れ						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 この授業では、仏教 2500 年の歴史の全体像を把握することを目指します。仏教が誕生し、多様化しながらアジアに広がっていった過程を、各地域の歴史展開を踏まえながら要点を解説します。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 授業では使用しない；								
【WebCampus の利用方法】 休講や補講の連絡などに使用します。；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
46	春	文化・歴史	仏教美術Ⅰ		松浦 史明	火	4	15
【副題】 仏教を伝えるためのイメージとメッセージ						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 最初は口から口へと伝えられた仏教の教えや説話は、やがて文字に書いて記録されるとともに、図像に描いて表現されるようになりました。祈りと修行の場である仏教寺院は、様々な美術で彩られていきます。この授業では、インド・東南アジア・東アジアなどに残された色々な種類の仏教美術を取り上げます。 春学期では、それぞれの図像(イメージ)に込められた意味や意図(メッセージ)を読み解きます。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 休講や補講などの連絡に使用します。；								


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
47	秋	文化・歴史	考古学概説Ⅱ		加藤 一郎	火	2	5
【副題】 考古学の基本と考古学による日本歴史						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 この講義では、物質的な痕跡から人類の過去を探る学問である考古学の射程や方法、特徴、歴史などを解説するとともに、その考古学という方法によって解明された日本の歴史を紹介します。								
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
48	秋	文化・歴史	古典文学研究Ⅱ		川名 淳子	火	2	10
【副題】 王朝の和歌を読む						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 恋歌や別れの歌、人生の述懐歌、季節のうつろいを描いた歌など、人のこころが生み出した珠玉の〈ことば〉を読み味わいます。また「百人一首」でよく知られた歌を鑑賞しつつ、歌人にまつわる興味深いエピソードや伝説も紹介していきます。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；								

講義 番号 49	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	文化・歴史	仏教の歴史 II		松浦 史明	火	3	15
【副題】 仏教史を学ぶための資料と考え方						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 仏教は長い時間をかけて多くの地域に広まり、様々なかたちに変化してきました。この授業では、そのような仏教の歴史はどのような資料を研究することで明らかになってきたのか解説します。文献学、考古学、美術史、建築学などの学問分野の基本的考え方について、各地域での仏教の展開を踏まえつつ講義します。特にインド(南アジア)や東南アジアの事例を中心に紹介する予定です。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 休講や補講の連絡などに使用します。;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
50	秋	文化・歴史	仏教美術 II		松浦 史明	火	4	15
【副題】 仏教図像から見てくるグローバルとローカル						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> <p>最初は口から口へと伝えられた仏教の教えや説話は、やがて文字に書いて記録されるとともに、図像に描いて表現されるようになりました。祈りと修行の場である仏教寺院は、様々な美術で彩られていきます。この授業では、インド・東南アジア・東アジアなどに残された色々な種類の仏教美術を取り上げます。</p> <p>秋学期では、仏教美術の地域間比較を中心に、仏教というグローバルな思想が、各地域のローカルな文脈の中でどのように受け入れられ、表現されていったかを考えます。</p>								
<b>【パソコンの利用方法】</b> <p>授業では使用しない。</p>								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> <p>授業では使用しない；</p>								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> <p>休講や補講の連絡などに使用します。；</p>								


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
51	春	文化・歴史	日本民俗学Ⅰ		蛸島 直	水	2	5
【副題】 身の回りの諸習慣の意味を読み解こう。						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 日本民俗学の幅広い研究対象のうち、食文化や贈答、年中行事、そしてそれらの地域差に目を向けるとともに日本民俗学の資料収集・操作方法を検討する。身の回りの諸習慣の意味や機能、そして起源を読み解こうとする姿勢や力を養い、併せて聞き取りと観察の方法を教室内ではありながら学習したい。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；								

講義 番号 52	学期 春	ジャンル 文化・歴史	科目名 国際関係史 I		担当者 門間 卓也	曜日 水	時限 2	人数 10
【副題】 20 世紀論としての「平和学」						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 二度の世界大戦という戦禍に見舞われた 20 世紀は「戦争の世紀」と呼ばれてきた。ただし 21 世紀も四半世紀を過ぎた現在、私たちはその過去から既に脱したと言えるのだろうか。そうでなければ、あらためて戦争に対置される「平和」構築の営みを歴史化した上で、そこから何を学び得るのか再考したい。本講義ではその眼目に照らして、「平和」を追求する目的を構えた国家間での不戦条約の締結、戦争違法化運動、さらに市民による反戦運動の広がりや民衆法廷の開催などの歴史を振り返る。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> オフィスアプリケーション (Word、Excel 等) の利用。Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
53	春	文化・歴史	東洋史概説Ⅰ		松下 憲一	水	3	15
【副題】 遊牧民から見た古代中国史						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 中国の歴史を遊牧民との関りから捉えなおす概説。この講義では新石器時代から唐までを対象に、中国の歴史に北方の遊牧民がどのように関わってきたのかを具体的な事例をもとに説明します。								
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
54	春	文化・歴史	日本史特殊研究 A－I		松園 斉	水	3	10
【副題】 中世天皇制の諸問題						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 中世の天皇制について、王家・天皇家、女院、後宮などの視角から論説する。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 授業では使用しない；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
54	春	文化・歴史	日本史特殊研究 A－I		松園 斉	水	3	10
【副題】 中世天皇制の諸問題						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 中世の天皇制について、王家・天皇家、女院、後宮などの視角から論説する。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 授業では使用しない；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								


講義 番号 55	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	文化・歴史	アジアのなかの日本文化 I		平野 克典	水	4	10
【副題】 日本文化に溶け込んだインドの文化						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 日本文化の中には長年にわたって受け続けてきたアジア各国からの様々な影響が蓄積されている。本授業ではインド文化の影響を言語、宗教、文学を題材にして説明する。たとえば、五十音図の成立や日本語の諸単語の起源となったサンスクリット語、仏教に受容されたヒンドゥー教の神々、生まれ変わり(輪廻)や地獄などのヒンドゥー教や仏教の世界観、また日本文学の基底を流れる仏教思想などを概観し、インドの文化が日本文化にどのように受容され、変容したかを学ぶ。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
56	春	文化・歴史	地域史特殊研究 C－I		松島 周一	水	4	10
【副題】 南北朝・室町時代の東海・関東						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 室町時代、関東は鎌倉府とそのトップである鎌倉公方が支配する体制が作られていました。鎌倉公方は京都の室町幕府と対立を繰り返し、大きな内乱も起こっています。東海地域はその影響を強く受けることになりました。そうした激しい歴史の動きを辿ってみたいと思います。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
57	春	文化・歴史	言語と文化 I		三木 理	水	4	5
【副題】 日本語の語彙(基礎編)						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> <p>ことばの研究に関しては様々な分野がありますが、この授業では語彙論の分野に立って日本語の語彙について学び、理解を深めることを目的とします。具体的には、日本語の個々の語について、様々な例を採り上げながら、構造と意味の両面から考察していく予定です。単に「単語をたくさん覚える」ということよりも、単語を違った視点から考察することや、その成り立ちや意味に興味を惹かれる皆さんの聴講を歓迎します。</p> <p>教科書は使用しません。各回の授業資料は事前に Teams にアップロードします。</p> <p>事前のガイダンス等において、Microsoft Teams の操作への習熟をお願いいたします。学期中は、大学のサポートデスクもご活用下さい。(Teams に関して、教師と学生とでは画面や操作法が異なる場合があるため、皆さんの質問に十分に対応できない可能性があります。)</p>								
<b>【パソコンの利用方法】</b> <p>Microsoft Teams、WebCampus の利用。</p>								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> <p>講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);</p>								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> <p>授業では使用しない;</p>								

講義 番号 58	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	文化・歴史	アジアのなかの日本文化Ⅱ		小崎 智則	水	1	15
【副題】 日本における漢字・漢文・漢学の受容						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 本授業は、漢字の起源(甲骨文)から日本への伝来をたどり、漢文に関しては平安時代の『白氏文集』の影響や、『和漢朗詠集』を通じた中国説話の軍記物への応用を、漢学としては江戸期における朱子学・陽明学などの儒教の独立した展開を概観し、近代の訓読体や新漢語の成立と、その役割までを論じます。最後に朝鮮半島・ベトナムでの漢字・漢文の受容状況と比較します。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
59	秋	文化・歴史	国際関係史		杉山知子	水	1	5
【副題】 20 世紀の戦争と平和を振り返る						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 20 世紀に世界が経験した戦争と平和を中心的テーマとし、世界と東アジアの動きがどのように連動しているのか、国内政治と国際関係がどのように影響し合っているのか、国の違いにより戦争の持つ意味がどのように異なるのか、21 世紀の現在から過去の戦争がどのように記憶されているのかについて考えます。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 授業では使用しない;講義資料の配信;								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								


講義 番号 60	学期  秋	ジャンル  文化・歴史	科目名  英語研究特講Ⅱb		担当者  野口 朋香	曜日  水	時限  1	人数  5
【副題】 非言語コミュニケーションの役割について考える						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 本講義では、日本語と英語における意思表示や対人関係の築き方の違いを具体例に、文化をノンバーバル(非言語)・コミュニケーションの観点から考察します。コミュニケーション学や異文化理解の理論を踏まえ、身ぶり、表情、視線、沈黙などの非言語行動が人間関係の形成やその解釈にどのように関わるかについて分析します。異文化間での非言語行動を比較することで、言語だけでは伝わらない意図や感情への理解を深め、学んだ知識を実際のコミュニケーションに応用する力を身につけることを目標としています。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> レポート課題登録;								




講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
61	秋	文化・歴史	日本民俗学 II		蛸島 直	水	2	5
【副題】 日本の口承文芸や俗信を考える。						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 日本民俗学の幅広い研究対象のうち、口承文芸(昔話・伝説・都市伝説など)や俗信(呪術・禁忌・予兆・ト占・妖怪・幽霊・民間医療)を主たる対象にし、その成立背景や法則性を考える。なにげなく語られる伝承の意味や背景を読み解きます。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
62	秋	文化・歴史	日本史特殊研究 A－Ⅱ		松蘭 斉	水	3	10
【副題】 歴史学の立場から絵巻物を読み解く						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 中世の絵巻物について、歴史学の立場から考察する。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 授業では使用しない；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
63	秋	文化・歴史	地域史特殊研究 C－Ⅱ		松島 周一	水	4	10
【副題】 戦国期尾張・三河の合戦史						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 戦国時代の尾張・三河では、著名な桶狭間や長篠の戦いをはじめ、多くの合戦が繰り返され、それがさまざまな地域の歴史につながっていきました。そうした愛知県域にとって重要と思われるいくつかの合戦について、その背景や影響を考えてみたいと思います。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 授業では使用しない；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
64	秋	文化・歴史	言語と文化Ⅱ	 三木 理	水	4	5
【副題】						開講キャンパス	
日本語の語彙(ケーススタディ)						日進	
【講義内容】							
<p>「言語と文化Ⅰ」で学んだことを基礎として、日本語の語彙について更に深く学び、理解を深めることを目的とします。具体的な事例(地名、人名など)を採り上げ、その特徴などについて考察していくつもりです。また、折に触れて他言語の事例を紹介したり、他分野からの視点を紹介する機会もあるかと思います。語彙(単語)に関する「豆知識」を増やしていくことよりも、学術的に考察することのおもしろさを味わいたい皆さんの聴講を歓迎します。</p> <p>教科書は使用しません。各回の授業資料は事前に Teams にアップロードします。</p> <p>事前のガイダンス等において、Microsoft Teams の操作への習熟をお願いいたします。学期中は、大学のサポートデスクもご活用下さい。(Teams に関して、教師と学生とでは画面や操作法が異なる場合があるため、皆さんの質問に十分に対応できない可能性があります。)</p>							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号 65	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	文化・歴史	イギリス文学研究 a		星 久美子	木	1	5
【副題】 イギリス文学を通して学ぶ歴史と文化(19 世紀まで)						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 この授業では、もっとも古いイギリス文学と言われている『ベーオウルフ』から 19 世紀に至るイギリス文学史を概観し、各時代を代表する作品について、作者の生涯、作品のあらすじ、登場人物、主題・技法、歴史的・社会的・文化的背景などについて学びます。								
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】 チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);課題・レポート等の配信;								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
66	春	文化・歴史	東洋史特殊講義 B- I		玉置 文弥	木	3	10
【副題】 1920 年代から 1930 年代の日中関係と宗教運動						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 本講義は、1920 年代から 1930 年代にかけての近現代日中関係を、宗教運動の視点から考えるものである。近現代日中関係史において、宗教の視点はこれまであまり注目されてこなかった。しかし「満洲国」建国をはじめとして、宗教は様々な側面から関わり、無視できない政治・社会的影響力をもっていた。本講義では、大本教と道院・世界紅卍字会という、当時の日中において大きな政治・社会的影響力を有した宗教が形成した連合運動を中心に、日中の宗教、軍、国家主義運動、アジア主義なども扱いながら、その実態を明らかにしたい。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；								


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
67	春	文化・歴史	地域宗教文化 III-I		松浦 史明	木	3	15
【副題】 東南アジアの歴史と宗教Ⅰ						開講キャンパス		
						日進		
<p>【講義内容】</p> <p>東南アジアは、世界的に見ても極めて多様な宗教が分布している地域です。その多様さは、この地域が長い時間をかけて、ヒンドゥー教・仏教・イスラーム教・キリスト教などの外来の宗教と、土着の文化が融合するなかで生み出されてきました。この講義では、東南アジア史の基本的な流れを把握しつつ、各宗教の受容と変容がこの地域に何をもたらしたのかについて考えます。</p> <p>春学期では、先史時代からアンコール・ワットの時代ごろまでのヒンドゥー教・大乘仏教の広がりについて講義します。</p>								
<p>【パソコンの利用方法】</p> <p>授業では使用しない。</p>								
<p>【Microsoft Teams の利用方法】</p> <p>授業では使用しない；</p>								
<p>【WebCampus の利用方法】</p> <p>休講や補講の連絡に使用します。；</p>								

講義 番号 68	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	文化・歴史	イギリス文学研究 b		星 久美子	木	1	5
【副題】 イギリス文学を通して学ぶ歴史と文化(19 世紀以降から現代まで)						開講キャンパス		
						日進		
【講義内容】 この授業では、19 世紀、とくにヴィクトリア朝から現代に至るイギリス文学史を概観し、各時代を代表する作品について作者の生涯、作品のあらすじ、登場人物、英語表現、主題・技法、歴史的・社会的・文化的背景などについて学びます。								
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】 課題・レポート等の配信;チャット(教員 への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
69	秋	文化・歴史	東洋史特殊講義 B-II		玉置 文弥	木	3	10
【副題】 近現代日中におけるアジア主義						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 本講義は、近現代日中間におけるアジア主義の展開を、思想と運動の両面から学ぶものである。アジア主義とは一般に、「江戸期から明治期にかけての日本に起源を持つ思想であり、中国などアジア諸国と連帯して欧米列強の圧力に抵抗し、その支配からアジアを解放することを主たる内容とする」ものである(嵯峨隆)。しかしその思想は同時に、日本のアジア侵略を美化・肯定するものでもあった。本講義では、このアジア主義を、日中両国の様々な運動や思想家などの言説から考察し、近現代日中におけるアジア主義の意味を考えたい。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；								


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
70	秋	文化・歴史	地域宗教文化 III-II		松浦 史明	木	3	15
【副題】 東南アジアの歴史と宗教 II						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 東南アジアは、世界的に見ても極めて多様な宗教が分布している地域です。その多様さは、この地域が長い時間をかけて、ヒンドゥー教・仏教・イスラーム教・キリスト教などの外来の宗教と、土着の文化が融合するなかで生み出されてきました。この講義では、東南アジア史の基本的な流れを把握しつつ、各宗教の受容と変容がこの地域に何をもたらしたのかについて考えます。 秋学期では、東南アジアの上座部仏教化とイスラーム化、フィリピンのキリスト教などについて講義します。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 休講・補講の連絡などに使用します。；								


講義 番号 71	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	文化・歴史	日本文化史Ⅰ		下川 玲子	金	2	10
【副題】 日本近代の女性解放の思想						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 近代日本の女性解放の歩みと思想を学ぶ。雑誌『青鞥』に掲載された平塚らいてうの「元始、女性には太陽であった」を読解し、日本近代のフェミニズム思想の出発点を確認する。また、平塚らいてうと歌人と謝野晶子との「母性保護論争」を社会主義フェミニズムの立場から批判した山川菊栄の論文を読み、近代の女性解放思想の広がりを明らかにし、その論点が現代にどのようにつながるかを論じる。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；								

講義 番号 72	学期  春	ジャンル  文化・歴史	科目名  アメリカ文化特講 Ia		担当者  高木 眞理子	曜日  金	時限  2	人数  5
【副題】 多エスニック・多文化社会ハワイにおける「共生」の意味を探る						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> まずハワイがアメリカの帝国主義的進出によりその領土となるプロセスを辿る。ハワイ王国がいかんにして転覆させられ、アメリカの一部となったのかを把握する。そしてハワイへ渡った多様な移民労働者集団の中でも最大のグループとなった日本人移民の経験を、文献資料(日本語、英語)や映像を通して学ぶ。WASP の少数寡頭支配のもとで苦しんだ底辺の労働者の待遇改善への戦い、日米両政府の移民政策の影響、ハワイにおけるアメリカ化運動の影響、先住民と移民の子孫との間の軋轢などについても考察する。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号 73	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	文化・歴史	日本文化史Ⅱ		下川 玲子	金	2	10
【副題】 日本近代の民主主義思想の形成						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 日本において、戦後成立した日本国憲法は、アメリカ独立宣言などの民主主義思想を下敷きに作られている。しかし、日本には、自由民権運動期の中江兆民や大正デモクラシー期の吉野作造などの思想の蓄積がすでにあったがゆえに、日本人は日本国憲法の国民主権の思想をすんなりと受け入れたといえる。この授業では、日本近代の民主主義思想の形成の歴史を概観する。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 授業では使用しない；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；								

講義 番号 74	学期 秋	ジャンル 文化・歴史	科目名 アメリカ文化特講 Ib		担当者 高木 眞理子	曜日 金	時限 2	人数 5
【副題】 「アジア系」アメリカ人の経験を通してみるアメリカ社会:寛容な社会をめざして						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> アメリカにおけるアジア系(日系、中国系、コリアン系、フィリピン系など)をとりあげ、彼らの戦前の移民プロセスや経験を概観する。そして配布資料等を読み解きながら、第二次大戦中・戦後までの各アジア系アメリカ人のアメリカにおける経験を探る。特に日系一世、二世に関するビデオなどの資料を通じ、彼らの経験の「追体験」を試み、アメリカにおける偏見との戦いに注目する。試験が 15 週目になる場合がある。試験を受けるかどうかは受講者の自由である。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号 75	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	文化・歴史	大衆文化論		松崎 博	金	4	5
【副題】						開講キャンパス		
ブロードウェイミュージカル:アメリカ社会を映し出す鏡						日進		
【講義内容】								
アメリカ大衆文化の華、ブロードウェイミュージカルを、映像資料などを視聴しつつ、単なるエンターテインメントしてだけではなく、アメリカ社会を映す鏡として考察します。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信;								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない;								


講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
76	春	心理	スポーツ心理学		石田 光男	木	1	10
【副題】 身体運動における心の情報処理過程						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> スポーツ心理学は、運動に伴う情報処理過程、心理的コンディショニング、スポーツ活動によるメンタルヘルスなどを対象とする応用分野に位置づけられる。本講義では、動機づけ、運動学習、運動制御、情動、運動に関与する知覚情報処理のプロセスを解説する。また心理学的視点から身体活動によって得られる様々な健康維持機能についても触れ、身体運動と心との相互作用の理解を目指す。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								




講義 番号 77	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	健康	先端医療概論		伊藤高行、伊藤泰 広	月	4	10
【副題】 生命科学の進歩とそれが医療に新たにもたらすもの						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 今、先端医療の基礎にある生命科学は物凄い勢いで進歩している。特に生命活動を分子レベルで捉える分子生物学の急速な進歩やデジタル技術の飛躍的発展は遺伝子診断、遺伝子治療、分子標的薬、再生医療などの領域を生み出し、また診断技術や治療技術や遠隔地医療にも大きな進歩をもたらしている。新たなそれらの医療とその基礎になった科学をできるだけ分かりやすく解説することを目指す。さらに先端医療開発を支えるシステムや技術革新に伴う新たな倫理的問題にも触れたい。講義の1つでは、東海地区での脳血管障害治療を牽引する伊藤泰広医師から、脳血管障害の最新の話題を聞く。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 課題・レポート等の配信；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
78	春	その他	産官学連携講座Ⅰ		松岡 昌幸	火	2	5
【副題】 地域の観光まちづくり(持続可能な観光のカタチを共創)						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 当講義は、未来の観光人材教育の必要性を踏まえ、特に地域の観光まちづくりに焦点をあて、地域の街づくりにとって、必要な理論や実践的な知識を身につけ、日進市における未来の持続可能な観光のカタチを共創することを目的とする。講師陣は日進市の観光政策に関わる職員や、観光まちづくり協会関連者、大学講師の混合によるオムニバス形式による連携講座とする。また当授業における優秀者は日進市から「観光 SDGs修了認定書」が授与される(予定)。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
79	秋	その他	産官学連携講座Ⅱ		松岡 昌幸	火	2	5
【副題】 グランドスタッフおよび貨物関連産業の実務とマネジメント						開講キャンパス		
						日進		
<b>【講義内容】</b> 当講義は、未来の観光人材教育の必要性を認識し、グランドスタッフ及びエアカーゴ関連産業従事者を中心とする産官学連携講座により、航空関連産業に必要な実践的な実務・マネジメント手法及び学術的な知識を身に付ける学問的実務家（スカラー・プラクティショナー）を養成することを目的とする。また、当授業は（株）ドリームスカイ名古屋から派遣されるオムニバス形式の授業推進により、グランドスタッフおよび貨物業務の特徴や課題を解決し、未来の航空関連産業のカタチ（持続可能な空港業務の創造）を共創することを目的とする。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信；								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 講義資料の配信；								

講義 番号 80	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	文化・歴史	西洋経済史 A		掘井 誠史	木	2	5
【副題】 中・近世のヨーロッパ経済の発展について						開講キャンパス		
						名城公園		
<b>【講義内容】</b> この授業では、中・近世のヨーロッパ経済の発展について学びます。現代社会を形作る市場や商業の形成と発展を中心として講義します。※講義時間中に簡単なグループワークを設定しています。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
81	秋	文化・歴史	西洋経済史 B		掘井 誠史	木	2	5
【副題】 近・現代のヨーロッパ経済の発展について						開講キャンパス		
						名城公園		
【講義内容】 この授業では、近・現代のヨーロッパ経済の発展について学びます。現代社会を形作る基礎となる資本主義、産業革命・工業化を中心として講義します。※講義時間中に簡単なグループワークを設定しています。								
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								

【副題】

開講キャンパス

【講義内容】

## 【パソコンの利用方法】

## 【Microsoft Teams の利用方法】

## 【WebCampus の利用方法】

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
82	春	経済	マクロ経済学Ⅰ		吉岡 努	月	3	3

【副題】 IS-LM モデルまでのマクロ経済学入門	開講キャンパス
	名城公園

【講義内容】

マクロ経済学の入門的な内容について講義します。初学者でもマクロ経済学の基礎知識を身につけることができるよう、GDP の定義をはじめ、マクロ経済学を学ぶために必要となる基本的な用語の解説から行います。本講義を通じて、集計量を用いて経済全体のメカニズムを説明するマクロ経済学の基礎を身につけることを目指します。講義では、国民所得はどのように決定されるのか、投資の変化はどのような過程を通じて経済に影響を与えるのか、中央銀行の役割と金融政策、経済政策の効果を調べるための理論的な方法などを扱います。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信；

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない；

【副題】

開講キャンパス

【講義内容】

## 【パソコンの利用方法】


## 【Microsoft Teams の利用方法】


## 【WebCampus の利用方法】

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
83	春	経済	マクロ経済学Ⅰ	吉田 雅彦	月	3	5
【副題】						開講キャンパス	
マクロ経済学の基礎理論						名城公園	
【講義内容】							
GDP(国内総生産)の定義を解説した上で、GDPの決定の仕組みを単純なマクロ経済モデルを用いて考察する。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
84	秋	経済	マクロ経済学Ⅱ	吉岡 努	月	3	3
【副題】 経済政策に関する基本的なマクロ経済理論					開講キャンパス		
					名城公園		
<b>【講義内容】</b> マクロ経済学Ⅰの知識を前提に、より発展的な内容について講義を行います。必要に応じてマクロ経済学Ⅰの内容を復習しながら講義を進めます。講義では、インフレーションとデフレーション、労働市場における調整の仕組み、国際貿易を考慮した経済政策の効果など、経済政策に関する基本的なマクロ経済理論を中心に説明します。							
<b>【パソコンの利用方法】</b> 授業では使用しない。							
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信；							
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない；							

講義 番号 85	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	経済	マクロ経済学Ⅱ		吉田 雅彦	月	3	5
【副題】 マクロ経済政策の効果						開講キャンパス		
						名城公園		
【講義内容】 マクロ経済学の基礎理論を用いて、財政政策および金融政策の効果进行考察する。また、物価決定の基礎理論を考察する。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
86	春	経済	計量経済学 A	 渡邊 隆俊	火	2	5
【副題】					開講キャンパス		
計量経済学の基礎を学ぼうーその 1ー					名城公園		
<b>【講義内容】</b> 残念ながら経済学は、物理学や化学と異なって、現実の社会で実験することができません。「4 月 1 日より 1 年間、消費税率を 8% から 20% に引き上げる実験をします」などと政策担当者が実際の経済で実験することを想像してみてください。その後の経済は大混乱に陥ることでしょう。そこで、経済学では、実際に実験する代わりにシミュレーションを行い、モデルを使って実験し、そのシステムやメカニズムを明らかにします。この経済モデルの構築やシミュレーションによる経済分析を行うために、本講義では計量経済学の基礎を学びます。							
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。オフィスアプリケーション (Word、Excel 等) の利用。							
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信; 課題・レポート等の配信; チャット (教員 への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
87	春	経済	ミクロ経済学Ⅰ		王 嘉陽	火	4	3
【副題】 ミクロ経済学の基礎から学ぼう						開講キャンパス		
						名城公園		
<b>【講義内容】</b> 本講義では、ミクロ経済学の基本的な考え方である需要曲線と供給曲線および市場均衡について説明します。各経済主体の便益追及が経済全体の最適化となる市場均衡状態を達成させる市場メカニズムについて説明することを通じて、経済学の基本的な考え方や分析手法を学ぶ。								
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;								
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;								

【副題】	開講キャンパス
ミクロ経済学の基礎から学ぼう	名城公園

**【講義内容】**

本講義では、ミクロ経済学の基本的な考え方である需要曲線と供給曲線および市場均衡について説明します。各経済主体の便益追及が経済全体の最適化となる市場均衡状態を達成させる市場メカニズムについて説明することを通じて、経済学の基本的な考え方や分析手法を学ぶ。

## 【パソコンの利用方法】


Microsoft Teams、WebCampus の利用。

## 【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信:

## 【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない:

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
88	春	経済	ミクロ経済学Ⅰ		三好向洋	火	4	2
【副題】 市場の理論の基礎						開講キャンパス		
						名城公園		
【講義内容】  余剰概念を用いた厚生分析の基礎を理解する								
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】 課題・レポート等の配信；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								

【副題】 市場の理論の基礎	開講キャンパス
	名城公園

【講義内容】

余剰概念を用いた厚生分析の基礎を理解する

## 【パソコンの利用方法】


Microsoft Teams、WebCampus の利用。

## 【Microsoft Teams の利用方法】

課題・レポート等の配信;

## 【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない;

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
89	秋	経済	計量経済学 B	 渡邊 隆俊	火	2	5

【副題】

計量経済学の基礎を学ぼうーその 2ー

開講キャンパス

名城公園

【講義内容】

春学期の「計量経済学 A」に引き続き、この講義では、計量経済学の枠組みで、より複雑な経済モデルを構築し、シミュレーションを行います。なお、「計量経済学 A」を履修した方を対象として講義を進めますが、この講義からの受講も歓迎します。これらの学習を通じて、最小二乗法、重回帰モデル、回帰モデルの検定等の基礎をマスターし、数量的に経済事象を分析できるようになってもらいます。

【パソコンの利用方法】

オフィスアプリケーション (Word、Excel 等) の利用。Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない;


【副題】	開講キャンパス
計量経済学の基礎を学ぼうーその 2ー	名城公園

【講義内容】  
春学期の「計量経済学 A」に引き続き、この講義では、計量経済学の枠組みで、より複雑な経済モデルを構築しシミュレーションを行います。なお、「計量経済学 A」を履修した方を対象として講義を進めますが、この講義から受講も歓迎します。これらの学習を通じて、最小二乗法、重回帰モデル、回帰モデルの検定等の基礎をマスターし、数量的に経済事象を分析できるようになってもらいます。

【パソコンの利用方法】  
 オフィスアプリケーション(Word、Excel 等)の利用。Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】  
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載して  
る);

【WebCampus の利用方法】

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
90	秋	経済	ファイナンス論	 水野 伸昭	火	3	3
【副題】 パーソナル・ファイナンスを学ぶ					開講キャンパス		
					名城公園		
<b>【講義内容】</b> ファイナンスは、個人に関するパーソナル・ファイナンスと企業に関するコーポレート・ファイナンスに大別されます。この授業ではパーソナル・ファイナンスを学び、ライフプランの目標達成に向けて、資産形成・運用の方法を理解し、計画を立てる力を養います。対象分野は、生活設計、資産形成に関する理論や制度、年金、税制など幅広く網羅します。担当教員は、FP1 級、証券アナリスト、宅地建物取引士などの資格を有し、J-FLEC の認定アドバイザーも務めています。							
<b>【パソコンの利用方法】</b> Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
<b>【Microsoft Teams の利用方法】</b> 講義資料の配信;							
<b>【WebCampus の利用方法】</b> 授業では使用しない;							

【副題】	開講キャンパス
パーソナル・ファイナンスを学ぶ	名城公園

【講義内容】


ファイナンスは、個人に関するパーソナル・ファイナンスと企業に関するコーポレート・ファイナンスに大別されます。この授業ではパーソナル・ファイナンスを学び、ライフプランの目標達成に向けて、資産形成・運用の方法を理解し、計画を立てる力を養います。対象分野は、生活設計、資産形成に関する理論や制度、年金、税制など幅広く展開します。担当教員は、FP1 級、証券アナリスト、宅地建物取引士などの資格を有し、J-FLEC の認定アドバイザーでもあります。

【パソコンの利用方法】  
Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信:

【WebCampus の利用方法】  
授業では使用しない。

講義 番号 91	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	秋	経済	ミクロ経済学Ⅱ		王 嘉陽	火	4	3
【副題】 ミクロ経済学の基礎から学ぼう						開講キャンパス		
						名城公園		
【講義内容】 この授業では、経済学の基本的な単位である消費者と生産者について学習する。消費者については、複数の財の選択を理論的に分析する方法を学習する。生産者については、生産費用の構造について、経済学でよく用いられる理論を学習する。								
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信;								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								

【副題】	開講キャンパス
ミクロ経済学の基礎から学ぼう	名城公園

**【講義内容】**

この授業では、経済学の基本的な単位である消費者と生産者について学習する。消費者については、複数の財の選択を理論的に分析する方法を学習する。生産者については、生産費用の構造について、経済学でよく用いられる理論を学習する。

## 【パソコンの利用方法】


Microsoft Teams、WebCampus の利用。

## 【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信:

## 【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない:

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
92	秋	経済	ミクロ経済学Ⅱ	 三好 向洋	火	4	2
【副題】 消費者行動と生産者行動の分析						開講キャンパス	
						名城公園	
【講義内容】 消費者行動の基礎である2財モデルと、生産者行動の基礎である費用関数を用いた分析の基礎を学習する							
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】 課題・レポート等の配信；							
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；							

【副題】	開講キャンパス
消費者行動と生産者行動の分析	名城公園

【講義内容】

消費者行動の基礎である？財モデルと 生産者行動の基礎である費用関数を用いた分析の基礎を学習する

【パソコンの利用方法】

Microsoft Teams WebCampus の利用


## 【Microsoft Teams の利用方法】

課題・レポート等の配信・


## 【WebCampus の利用方法】


授業では使用しない。




講義 番号 93	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	経済	国際金融論 A		水野 伸昭	水	3	3
【副題】						開講キャンパス		
国際金融の基礎を学ぶ1						名城公園		
【講義内容】								
この授業では、国際金融の基礎である国際収支や外国為替の仕組みなどを体系的に理解する力を養います。国際収支の構造、外国為替市場の仕組み、世界の通貨制度、為替レートの決定理論など、基本的な理論と制度を学びます。さらに最新の時事問題も取り上げて議論します。なお、この授業は「マクロ経済学」、「ミクロ経済学」、「金融論」の知識があることを前提とします。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信；								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
94	春	経済	経済学特講Ⅳ		池上 彰	水	4	15
【副題】 日本と世界の情勢をニュースから読む						開講キャンパス		
						名城公園		
【講義内容】 直近の新聞報道等を材料に、日本と世界の現状を分析する。 合わせて、一見とつきにくく見える新聞記事の読み方も伝授する。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 授業では使用しない；								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
95	秋	経済	国際金融論 B	 水野 伸昭	水	3	3
【副題】					開講キャンパス		
国際金融の基礎を学ぶ2					名城公園		
【講義内容】							
この授業では、国際金融論Aで学んだ基礎知識をもとに、世界で生じている国際金融の課題や現象を理論的に分析し、体系的に理解する力を養います。為替介入とマクロ経済政策、通貨危機やグローバル金融危機、通貨統合など、国際金融における重要なテーマを学びます。さらに最新の時事問題も取り上げて議論します。なお、この授業は「国際金融論A」の知識があることを前提とします。							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信；							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない；							

講義 番号 96	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
	春	経済	公共経済学 A		岡谷 良二	金	3	3
【副題】						開講キャンパス		
公共財のある経済の分析						名城公園		
<p>【講義内容】</p> <p>公共経済学 A では、ミクロ経済学を応用して、公共財が存在する市場における資源配分とその効率性について説明する。ミクロ経済学を応用するのでミクロ経済学の入門的な内容は必要となる。また、数学を用いるので、数学が苦手な場合は数学の自習が必要となる。</p> <p>この講義を受講し、公共財について理解することで、現実の世界で起きている様々な公共財に関する問題について論理的な説明が可能となり、経済理論的な解決法を考え、問題に対処する現実的に可能な方法や政策について考えられるようになる可能性がある。</p>								
<p>【パソコンの利用方法】</p> <p>Microsoft Teams、WebCampus の利用。</p>								
<p>【Microsoft Teams の利用方法】</p> <p>講義資料の配信；</p>								
<p>【WebCampus の利用方法】</p> <p>授業では使用しない；</p>								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
97	秋	経済	公共経済学 B	 岡谷 良二	金	3	3
【副題】						開講キャンパス	
外部性のある経済の分析						名城公園	
【講義内容】							
公共経済学 B では、外部性と呼ばれる問題について説明する。外部性には負の外部性と正の外部性と呼ばれるものがあり、負の外部性を学習することは公害問題や環境問題の理解につながり、正の外部性を学習することは教育や医療に関する問題の理解につながる。春学期開講の公共経済学 A で説明する公共財と合わせて学習することで、様々な社会問題を理論的に理解し、解決方法を考えることができるようになる可能性がある。							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信；							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない；							